

## 魚津市幹線道路網計画（案）に対するパブリックコメント実施結果（公表分）

- 期間：令和6年2月19日（月）から令和6年3月19日（火）まで
- 提出件数：2件（うち1件は非公表希望のため公表しない。）
- 提出意見とそれに対する市の見解等

No	ご意見	魚津市の見解等
1	<p>1. 駅前新町の高架下整備について                      現在、駅前新町から緑町の道路は片側1車線のアンダーパスですが、市民の生活道路として2車線の道路にしてほしいです。大型車両が行き来できる跨線橋という案もありますが、商業施設が多く現実的ではないと思います。普通乗用車程度の行き来でも利便性が向上し、村木、北鬼江地区の宅地としても魅力が上がると思いますのでご検討をお願い致します。</p> <p>2. 魚津市の海と山を結ぶ直線道路について                      魚津市は自然豊かで商業施設も多く、コンパクトに纏まった暮らしやすい街ですが、海と山を結ぶ直線道路が少なく通勤時に混雑しています。最近8号線より上の宅地が増えてきていることから混雑している道路の拡幅をするか、海山を結ぶ直線道路が必要だと思います。また、観光の面でも海と山が近ければ魚津市としての魅力が上がっていくと思いますのでご検討をお願い致します。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。</p> <p>意見をいただきました1.駅前新町の高架下整備について、当該道路は現在片側1車線の道路になっており、大型車が通行できない狭隘道路であることを把握しております。当該道路は、本計画（案）の中の基本計画において要整備区間の「補-3」として抽出しており、整備の方向性としては鉄道横断箇所の改善を中心に都市計画道路の未整備区間の解消を図ることとしております。本計画（案）に基づき事業を検討していく際は、今回いただいたご意見も参考にしながら、事業実現に向けて進めていきたいと考えています。</p> <p>次に、2.海と山を結ぶ直線道路について、魚津市は周辺地理状況からも南北方向路線が主となっており、これらを格子状に連結する東西方向の道路の配置が少ない状況であります。本計画（案）において整備が必要な東西方向の道路（海山を結ぶ道路）については、要整備区間として抽出しており、なかでも新たに道路が必要な路線は構想道路として、位置付けているところであります。これらの道路を整備することにより頂いたご意見にあります、観光の面でも魅力が上がっていくものと考えておりますので、事業実現に向けて検討していきます。</p>